

ヤマツツジ再生の丘（長瀬宝登山）作業報告

日時：2022(R4)年 6月 26日（日） 09:30~12:00

参加者：池田、田崎、藤井、森永、横山、芳野、善宝

計 7 名

梅雨明けを思わせる暑さの中（この日の長瀬の最高気温は33.6℃）、刈り払い機2台を使った下草刈り班と剪定鋏を使ったツル類の除去班に分かれて作業を行った。

下草刈り班は、背丈、場所によってはそれ以上に伸びたスキとタケニグサを効率よく刈り込み、概ね3分の1程度を終わらせることができた。

ツル類の除去班は、ヤマツツジを一株ずつ確認しながら、根元から切りまたは引き抜き、樹冠を蔽ったツルと葉を取り除き、ほぼ全域を終えることができた。種類としては、ミツバアケビ、ヤマブドウ、スイカズラ、ヤブガラシ、オニドコロが多く見られた。

私としては久しぶりの参加であったが、4月の作業報告にあったように、ヤマツツジが思いのほか遅しく大きく成長しているのを見て、会員各位の努力の賜物と感激した次第である。

汗だくになりながらも怪我もなく作業は無事終了。

昼食を終えたころ、我々の作業に睡眠を邪魔されたのか、アナグマが姿を現したようだ（残念ながら、私は見る事ができなかった。）。

（報告：善宝、作業風景等写真提供：森永）

